

大井川港 未来海岸づくり [胸壁整備]

問合せ先 大井川港管理事務所 TEL:622-1337 FAX:622-6841

事業概要説明

大井川港の胸壁整備事業は、地震による津波や高潮の災害から、港湾背後地における住民・企業の皆様の生命・財産・産業活動を守ることを目的として、大井川港の未来に向けた安全な海岸づくりを推進するものです。

平成30年4月21日に、国会議員や国、県の関係者、地元自治会役員などの関係者の皆様を招いて着工式を行い、工事に着手しました。

胸壁は、発生頻度が高いとされている津波（レベル1）と高潮から背後地を防護することが可能であり、既に整備

されている大井川港周辺の避難施設の利用とあわせ、災害に対する安全度のより一層の向上を図ることができます。

胸壁の整備延長は、大井川港の北防波堤から二級河川志太田中川の河口部までの約1.2kmを計画しています。胸壁の構造は、鉄筋コンクリート擁壁と基礎杭による形式であり、胸壁上端の高さは海抜6.5mから5.0mで、地面との高低差は2.5mから3.5m程度となります。

事業実施にあたっては、安全かつ円滑に進めるとともに、早期完成を目指していきます。



着工式



中野焼津市長



井林衆議院議員



来賓代表者による鍬入れ

胸壁整備位置図

— 胸壁整備 (予定)

● 胸壁 (完成)



完成した胸壁